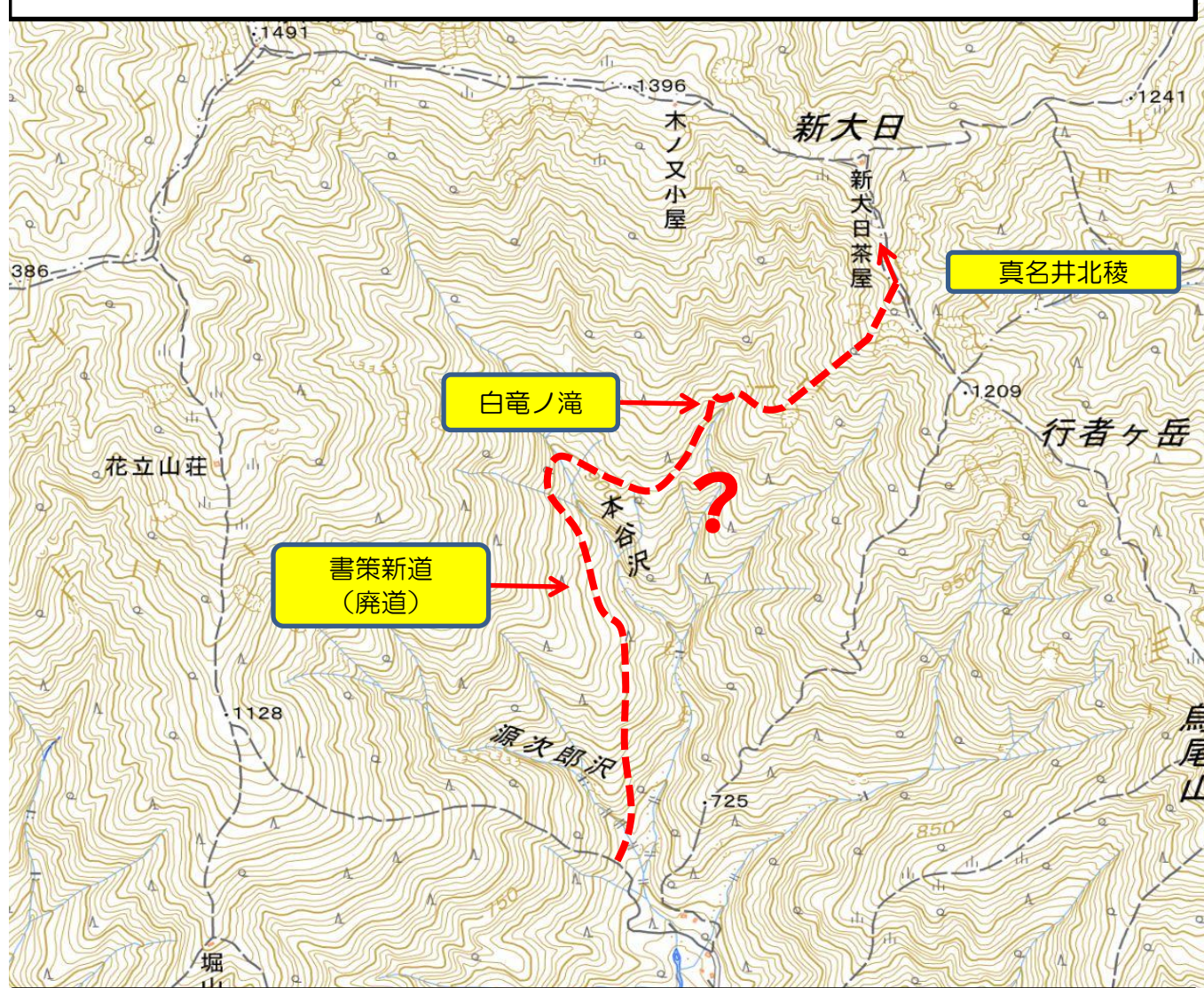


白竜ノ滝遭難(2012年9月)

現在、廃道になっている道を登ったが、途中で迷い警察に通報。ヘリが出動し発見したが日没のため救助できず、翌日、救助隊が同行して無事下山した。



解説

「現在は廃道になっている書策新道を登り、白竜ノ滝と鉾山跡を目指したが、ルートを外して迷ってしまう。白竜ノ滝は水無川セドノ沢左俣の上流、右沢と左沢の合流近くにある。

インターネットの情報が複数出ており、登る人の多いことがうかがえるが、ネット情報ではルートの難度がほとんど判断できない。以前から沢登りルートになっている場所であり、踏跡が複雑に交錯されていると推測される。相当なルートファインディング力が必要と考えるべきである。」と筆者は書かれている。

インターネットは簡単に必要な情報を得ることができるし、役に立つことが多い。しかしながら、インターネットの情報を安易に信じて、自分の実力以上の登山コースを計画することも少なくない。

実際に歩いた時に「あれっ？おかしい」と思ったときは、途中で登山計画を中止することも想定に入れて行動してほしい。